



© UNICEF/UNI856415/Nateel

ガザ地区では、5歳未満のすべての子どもたちが、栄養不良の危険にさらされている(パレスチナ、2025年8月26日撮影)

特集 / ガザ市への攻撃激化 45万人以上の子ども 致命的な状況に一刻も早い即時停戦と人道支援を

南北40kmの封鎖された土地に210万人が暮らすパレスチナのガザ地区。2023年10月に勃発した大規模な武力衝突により、ガザの子どもたちは現在も想像を絶する悲惨な状況におかれています。この2年足らずの間に命を奪われた子どもは1万8,000人を超え、さらに4万人以上が負傷、100万人近くが家を追われました。住民の多くは、十分な食料や飲み水が入手できず、適切な保険・医療サービスへのアクセスもない中、感染症の流行、飢餓の発生などによる命の危機にさらされています。2025年8月末に発表された報告によれば、「パレスチナ・ガザ地区で50万人以上の人々が飢きんに陥り、広範な飢餓、極度の貧困、予防可能な死が発生」しています。

ユニセフは、現地にスタッフや活動拠点を置く強みを活かして今もガザにとどまり、安全な水の提供や栄養支援など命を支える重要な活動を、他の国連機関やNGOと連携して続けています。また、国境が開いたタ

イミングを逃さず、可能な限りの物資を域内に運び入れてきました。今年1月に始まった42日間の停戦期間中には、トラック1,000台分の水・栄養・保険・教育関連の物資が搬入され、子どもたちがその後の厳しい数カ月間を生き延びるための糧となりました。

ユニセフは、引き続き、即時かつ持続的な停戦の実施と命を守る人道支援活動の実施を求めています。(2025年9月19日記。このニュースレターが発行される時には事態が好転していることを願います。)

ガザ人道危機 緊急募金にご協力ください

郵便局：ゆうちょ銀行

振替口座：00190-5-31000

口座名義：公益財団法人 日本ユニセフ協会

*通信欄に「K1-140 ガザ」とお書きください。

*窓口でのお振込みは、送金手数料が免除されます。

神奈川県ユニセフ協会20周年「1Day for UNICEF」



2025年9月、県ユニセフ協会【旧名称：(財)日本ユニセフ協会神奈川県支部】は設立から20年を迎えました。2005年に神奈川県内に草の根のユニセフ支援活動を広げることを目的に発足し、今日まで多くの個人・企業・団体の皆様に支えられて活動をすすめてきました。20周年の節目を迎えるにあたり、日頃よりご支援頂いている皆様にご報告と感謝の機会として、また、今後の更なるユニセフ支援の広がりを目指して、記念イベントを開催しました。

日時：2025年7月26日（土）13：30～16：30

会場：はまぎんホール ヴィアマーレ

出席者：206名

主催：神奈川県ユニセフ協会

後援：神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、
川崎市教育委員会、相模原市教育委員会

協力：株式会社横浜銀行



司会は当協会の学生ボランティア

●主催者挨拶・来賓挨拶



梅原 出 神奈川県ユニセフ協会会長



神奈川県副知事 橋本 和也 様



日本ユニセフ協会会長 高須 幸雄 様
(ビデオメッセージ)

●記念講演「みんなで知ろう！子どもの権利」

大谷美紀子氏（国連子どもの権利委員会元委員長、弁護士、日本ユニセフ協会理事）

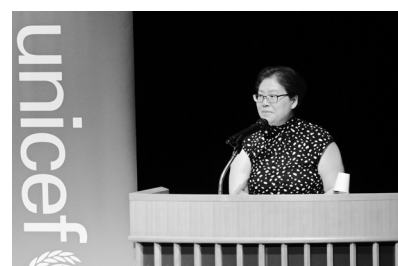
大谷美紀子さんと中学生との対話



記念講演



横浜市長西谷中学校の皆さん



大谷美紀子さん

●当協会評議員にもご出演いただきました。

平和の詩朗読：俳優 金田賢一さん、俳優 五大路子さん・由愛典子さん 歌のメッセージ：ダ・カーポの皆さん



●神奈川県ユニセフ協会 20年間の活動紹介

谷村佐奈美 元事務局長、関山万里子 前事務局長、角本貴子 前事務局長次長、
吉田誠 ユニセフ支援市民団体 ふれきしぶる代表



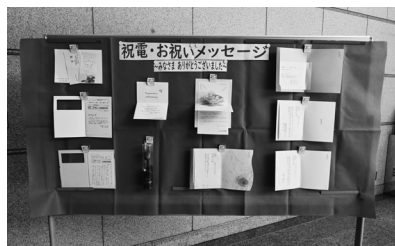
●閉会挨拶

当協会 當具伸一 専務理事



●会場内ロビー

ロビーでの展示、募金活動、書き損じはがき・外国コイン募金の受付



●当日は、現在取り組んでいる「児童婚を終わらせる」指定募金の対象国であるガーナ大使館・クリストファー・ガバ参事官に特別ゲストとして出席いただき、ご挨拶をいただきました。抜粋を紹介します。

本日、神奈川ユニセフ協会設立20周年を記念するイベントに参加することができ大変光栄です。過去20年間、神奈川県ユニセフ協会は国際的な子どもの権利擁護の活動において重要な役割を担ってきました。

この機会を、ガーナ共和国にとって特に意義深いものです。2024年から神奈川県ユニセフ協会は、「児童婚を終わらせる」という複数年にわたるガーナ指定募金に取り組んでいます。このプロジェクトは、ユニセフ・ガーナと共同で実施され、児童婚の割合が依然として非常に高い北部、北東部、東部地域など、最も支援が行き届いていない地域の一部を対象としています。ユニセフ・ガーナ事務所によると、20～24歳の女性の約5人に1人が18歳未満で結婚しており、ガーナでは推定60万人の女性が15歳未満で結婚しています。国連人口基金とユニセフの基礎分析によると、これは根深い社会文化的規範、ジェンダーの不平等、経済的困難に起因するとされており、これらはすべて、農村地域の思春期の少女に不均衡な影響を与えています。

本日、貴協会の20周年を祝うとともに、私たちが共有する理想、すなわちすべての子どもたちに対する



クリストファー・ガバ参事官と通訳のシュレスタ・マニタさん

尊厳、公平性、そして機会を与えることも共に祝います。貴協会の支援は、寄付金や支援活動の指標だけではなく、人生の変化、未来を取り戻し、大陸を越えて架けられた架け橋によってはかれます。

ガーナ政府および国民を代表して、心からのお祝いと深い感謝を申し上げます。今後、皆様との協力関係をさらに深め、ガーナのすべての村で、すべての少女が恐れることなく、希望に満ち、自らの運命を切り開く力を持って成長できる日が来ることを願っています。

あなたの寄付でユニセフの活動をサポートしませんか？

ガーナ指定募金

神奈川県ユニセフ協会では、2024年1月より2028年までの5年間、第5次指定募金として児童婚を終わらせるための「ガーナ指定募金」に取り組んでいます。この募金では、児童婚のリスクが高いガーナ北部地域3州で①思春期の女の子たち6,000人へ「安全な空間と能力強化するためのセッション」の提供②思春期の女の子を支援し、男女平等な環境づくりのための「おと

なへの研修」の実施（30,000人）を支援します。みなさまのあたたかいご支援をお願いします。

口座名義 公益財団法人日本ユニセフ協会
郵便振込口座番号 00190-5-31000
備考 通信欄に「12254ガーナ子ども保護」と「K1-140」（神奈川県ユニセフ協会コード）を記入してください。

第16回

ユニセフ・ラブウォーク in かわさき

日時：2025年5月18日（日）10：00～12：30

開催場所：生田緑地（川崎市）

主催：神奈川県ユニセフ協会

後援：川崎市、川崎市教育委員会、神奈川県

協力／協賛：生田あやめ会、多摩応急手当普及会、多摩区ウォーキング推進委員会、生田緑地整備事務所、生田緑地東口ビジターセンター、伊藤ハム株式会社、生活協同組合パルシステム神奈川、生活協同組合ユー

コープ、東京サラヤ株式会社、株式会社ロツテ（順不同）

参加人数：171名／募金額：63,052円

前日まで天候が不安定で開催が心配されましたが、当日は雨が降ることもなく、予定通り開催することができました。また、スタートからゴールまでユニセフを紹介するパネル展示やフォトスポットコーナー、芝生deヨガ体験、スマホ撮影ミニ講座、SDGsストラックアウトゲーム、水がめ運び体験、紙しばいなど様々な企画で楽しく体験学習をしてもらいました。



災害時に子どもが安心できる居場所づくり「子どもにやさしい空間」を開催

両会場ともに前半は講師による座学、後半はグループに分かれて実践・グループワークを行ないました。

【公益財団法人横浜YMCAとの共催】

日時：2025年5月24日（土）13：00～16：00

会場：横浜中央YMCA 9階チャペルホール

講師：本田涼子氏、高橋布美子氏

参加人数：参加者16名（講師：2名 参加者14名）

参加者の声

- ・災害は今後も起きると思うので役に立つと思いました。
- ・周りの人にも伝え、一緒に実践できる仲間を増やしていきたいです。
- ・現場の状況に応じて臨機応変に対応しなければいけないと思いますが、基本的なことを知ることができたので、知らない時よりも自信はついたと思います。



【公益財団法人ガールスカウト神奈川県連盟との共催】

日時：2025年6月22日（日）10：00～13：45

会場：平塚市青少年会館

講師：加藤力三氏、湯野貴子氏

参加人数：31名（講師：2名／参加者：27名／事務局：2名）

参加者の声

- ・子どもの空間づくり（避難所以外）でも考えられる幅が広がりました。
- ・実際の災害時には自分自身も混乱してしまうかもしれない状況でも、今回学んだことを思い出し、生かせることができればと思います。
- ・まさに私たち（ガールスカウトの出番）と思いました。スカウト自身も活躍できると思います。



学習
支援「幼稚園や企業を対象とした
ユニセフ出前学習会を開催しました！」

神奈川県ユニセフ協会では毎年多くの学校や団体を訪問し、ユニセフ学習会を開催しています。今回は、当協会に日頃ご支援をいただいている「東京サラヤ株式会社」と、園児（年長児）を対象にした「カリタス幼稚園」での出前学習会の事例を紹介します。

【東京サラヤ株式会社での事例】

「ユニセフ・ラブウォーク」や「チャリティゴルフ大会」をはじめ、様々な形で当協会の活動にご支援・ご協力いただいている「東京サラヤ株式会社南関東支店」より、社員向けに学習会の依頼をいただきました。

4月23日（水）13：00から16名の社員の皆さんを対象に学習会を開催しました。

学習会の前半は座学で、東京サラヤと神奈川県ユニセフ協会との関係についてのお話から始まり、ユニセフ基礎学習を行ないました。後半は、体験学習とワークショップを開催。体験学習では水がめ運びと蚊帳を体験していただきました。グループワークでは、①「子どもの権利について」の話の後、5年前のコロナ禍を振り返り、当時の日本でも子どもたちの権利が脅かされていなかったか、話し合いをしました。発表では、第10条「別々の国にいる親と会える権利」第12条「意見を表す権利」、第13条「表現の自由」、第31条「休み、遊ぶ権利」が脅かされていたとの意見が出されました。②SDGsについては、会社・個人として推進したい目標について発表し、14番「海の豊かさを守ろう」や会社として力を入れているパーム油をめぐる話として、12番「つくる責任・つかう責任」、15番「緑の豊かさを守ろう」の目標達成に力を注いでいるとのことでした。

企業様向けの学習会は、開催経験も少なく多少戸惑いもありましたが、お互いの組織が目指していることを知ることができ、有意義な時間を過ごすことができました。



東京サラヤ（株）南関東支店の皆さん

【カリタス幼稚園での事例】

昨年に引き続き、カリタス幼稚園よりユニセフ出前学習会の依頼をいただきました。今まで学校や団体での学習実績は多かったのですが、幼稚園や保育園からの依頼は2018年を最後にしばらくの間、依頼がありませんでした。その点では、今回の出前学習会は貴重な事例となっています。

園児（年長児53名）の皆さんはユニセフ活動のDVD視聴やSDGsに関する学習を事前に済ませており、ユニセフやユニセフの活動に関する理解度も非常に高く、学習会当日もスムーズに進行をすることができました。

7月7日（月）12：30に開催した学習会のプログラムでは、「ユニセフとえがおのひみつ」の読み聞かせ動画の視聴やユニセフについての説明、水がめ運び体験や新生児人形の抱き比べ体験などを行ないました。当初は園児の皆さんが飽きずに学習会に参加してもらえるか不安でしたが、一旦学習会が始まると終始集中を切らず話に聞き入ってくれたのが印象的でした。水運び体験と上腕計測メジャーの体験では、子どもたち全員に実施できたことで、みなさんの満足度が高かったように見受けられました。

学習会の最後には、みなさんからのお礼の歌（SDGsの歌）を歌唱していただきました。担当の先生からは「今後も年長児の活動として継続していきたいと思っています。」との嬉しいお言葉をいただいています。



学習会風景



体験学習のようす

【学校以外の団体からも学習会の依頼を受け付けています】

詳しくは、お気軽に当協会にご相談ください。または、当協会ホームページの専用サイトをご覧ください。
<https://unicef-kanagawa.jp/school/dispatchrequest/>



活動報告

夏休み親子ボランティア企画 「外国コイン仕分け活動体験」

日時：2025年8月8日（金）13：00～14：30

会場：平塚市四之宮公民館

参加人数：23人（高校生インターン含む）

共催：平塚市立四之宮公民館・八幡公民館

ユニセフの活動、募金の集め方とどのように使われるかを学習した後に、小学生とその保護者に外国コイン仕分けボランティアを体験してもらいました。当日の運営は、鎌倉湘南インターンシップの高校生と当協会のボランティアが行いました。子どもたちからは『楽しかった』『ワクワクした』との声があり、保護者からも『ユニセフの学習の時間が有意義でした』と感想が寄せられました。



第6回 ユニセフチャリティゴルフ大会

日時：2025年9月12日（金）

会場：小田原湯本カントリークラブ

参加人数：64名／募金額：176,706円

ゴルフを親しまれる方々に楽しみながら参加できる国際協力活動として、参加費の一部がユニセフへの募金になるチャリティゴルフ大会を開催しました。開催当日、参加者の皆さまから寄せられた募金は「ユニセフ一般募金」とさせていただきます。

開催にあたってご協力いただいた皆さま、当日ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

協賛／連合神奈川、生活協同組合ユーコープ、伊藤ハム株式会社、東京サラヤ株式会社、ワールドバルブ株式会社、株式会社ホテル、ニューグランド、株式会社マイルストーンジャパン、ウェリナ横浜みなとみらい行政書士オフィス、JA神奈川県中央会



ユニセフ写真展

「ガーナ指定募金」「危機下の子どもたちの平和の詩」などユニセフの支援内容をお知らせするパネル展を各地で開催しました。

開催報告

開催期間	場所
1月27日（月）～31日（金）	イオンモール大和（1F- ウォーターコート）
4月23日（水）～5月9日（金）	川崎アゼリア地下街 市役所通り A
5月31日（土）	生活協同組合パルシステム神奈川 鶴見センター
7月4日（金）～8日（火）	横浜赤レンガ倉庫（五だ路子ひとり芝居「横浜ローザ」）
7月22日（火）～23日（水）	南公会堂（よこはま子ども平和スピーチコンテスト）
7月26日（土）	はまぎんホールヴィアマーレ（神奈川県ユニセフ協会設立 20 周年記念イベント）
8月6日（水）～18日（月）	三浦市民交流センターニナイテ
8月18日（月）～29日（金）	横須賀市民活動サポートセンター

今後の開催予定

開催期間	場所
10月6日（月）～14日（火）	男女共同参画センター横浜北（アートフォーラムあざみ野）
10月7日（火）～30日（木）	男女共同参画センター横浜（フォーラム）
12月12日（金）～23日（火）	男女共同参画センター横浜南（フォーラム南太田）

ユニセフ学習支援活動（1月～9月）

世界の子どもたちの現状とユニセフの活動について、2,329名がユニセフ学習会を受講しました。

開催日	学校・団体名	人数	テーマ
1/10	横浜市立茅ヶ崎台小学校	31	ユニセフの活動内容／SDGsについて
1/28	綾瀬市立綾北中学校	240	世界の現状と平和について
3/14	マリア・モンテッソーリ・エレメンタリースクール	43	ユニセフ基礎学習／体験学習
3/19	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校	27	紛争下の子どもたち
4/23	東京サラヤ株式会社南関東支店	16	ユニセフ基礎学習／水と衛生／保健と栄養／紛争下の子どもたち／体験学習／ワークショップ
4/28	横浜市立本郷中学校	500	ユニセフ基礎学習／SDGsについて
4/28	横浜市立神奈川小学校	52	水と衛生／保健と栄養／SDGsについて／紛争下の子どもたち／体験学習
5/23	横浜市立南が丘中学校	586	ユニセフ基礎学習／SDGsについて／ユニセフ募金について
6/11	生活協同組合うらがCO-OP	14	ユニセフ基礎学習／ユニセフ募金について
7/2	鶴見大学短期大学部保育科	60	ユニセフ基礎学習／SDGsについて／ワークショップ／その他（災害や貧困など）
7/3	伊勢原市教育委員会社会教育課	40	紛争下の子どもたち
7/7	カリタス幼稚園	57	水がめ体験／人形を使った腕の太さ
7/7	横浜市立本郷中学校	512	子どもの権利、人権とは
8/5	法政大学第二高等学校	5	ユニセフ基礎学習／水と衛生／SDGsについて
8/26	法政大学第二高等学校	5	SDGs 目標②④⑦について
8/28	横浜市医師会聖灯看護専門学校	93	水と衛生／保健と栄養／SDGsについて
9/2	横浜市立小菅ヶ谷小学校	15	世界の子どもたちの現状とユニセフの活動について
9/16	横浜市立永野小学校	33	ユニセフ基礎学習／ユニセフ募金について

ブース出展

ピンクシャツデー 2025in 神奈川

日時：2025年2月26日（水）13：00～18：00
会場：新都市プラザ（横浜駅東口地下2階）

2018年度にスタートしたピンクシャツデー神奈川推進委員会は、子どもの幸せを願う多くの団体、県民と連携して「いじめストップ」のアクションを推進してきました。活動の趣旨が「子どもの権利を守る」というユニセフの活動に合致することから、「理解を深めよう子どもの権利」をテーマに、子どもの権利条約のカード一覧を展示しました。



AIDS 文化フォーラム in 横浜

日時：2025年8月1日（金）～3日（日）
10：00～17：30
（初日12：00～/最終日～15：00）

会場：かながわ県民センター

主催：AIDS文化フォーラム in 横浜組織委員会

募金額：1,600円

AIDS文化フォーラムin横浜は、1994年に横浜で開催された「国際エイズ会議」をきっかけに始まり今年で32回目となります。当協会では、エイズに関するユニセフの取り組みを紹介した動画上映と展示を行いました。絵本「子どもの権利を買わないで」の紹介をしたところ、手に取ってご覧になる方もいらっしゃいました。



「横浜ローザ」

日時：2025年7月4日（金）～7月8日（火）
14：00～（4日のみ18：00～）

会場：横浜赤レンガ倉庫1号館

募金額：8,262円

当協会の評議員でいらっしゃる、五大路子様のひとり芝居「横浜ローザ」の公演が1996年の初演から30年を迎えられました。当協会では、ロビーで「平和の詩」のパネル展示と募金活動を行い、平和への願いを共有させていただきました。



募金報告

さまざまな取り組みの結果、25,040,156円の募金をお寄せいただくことができました。（1月から7月集計）

【ご協力企業・団体】順不同

合計 25,040,156円

ご協力
ありがとう
ございました

一般募金

1,474,599円

横浜ウィークリー(株)、しんわ本人自治会連合会、(一社)国際空手道連盟 極真会館総本部、鴨志田緑小学校、上山小学校、学校法人横浜女学院高等学校、シネマアース、レア形成外科・美容皮膚科、歌の祭典コンサート赤岡綾子、医療法人メディススタイル、生活協同組合うらがCO-OP、ボイスカウト横浜第131団、伊勢原市教育委員会

ガーナ指定募金

10,833,810円

生活協同組合うらがCO-OP、生活クラブ生活協同組合・神奈川、生活協同組合ユーコープ、横浜ウィークリー(株)、(一社)ガールスカウト神奈川連盟、(社福)進和学園

ガザ人道危機緊急募金

16,040円

ミャンマー地震緊急募金

12,502,046円

横浜市国際学生会館、生活協同組合ユーコープ、富士フィルム生活協同組合

ウクライナ緊急募金

104,976円

(公財)川崎市国際交流協会、深見小学校6年ウクライナグループ

支援ギフト

108,685円

柿生小学校6年4組



日揮ホールディングス株式会社様



横浜市国際学生会館様

参加者募集！

第47回

ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金

1979年の国際児童年に始まった「ハンド・イン・ハンド」は、世界の子どもたちの幸せと明るい未来の実現を目指し、全国の市民が“手に手をとって”ボランティアとして参加するユニセフ募金活動です。2025年も、世界各地で紛争や災害に苦しむ子どもたちへの共感と協力の輪を広げ、持続的な支援を推進します。

2025年のテーマ

「すべての子どもに生きる希望を！」

【川崎会場】JR川崎駅東口

12/6(土) 13:00～15:00

【相模原会場】小田急相模大野駅北口周辺

12/13(土) 10:30～12:30

【平塚会場】JR平塚駅周辺

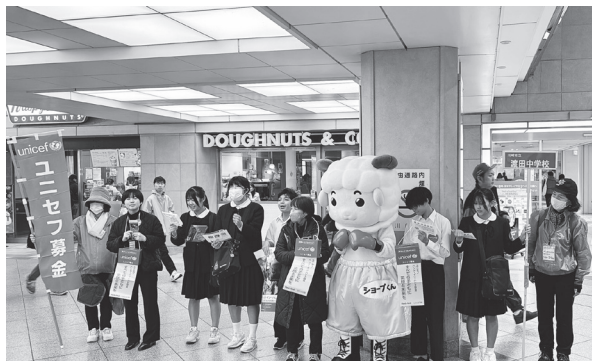
12/14(日) 10:00～12:00

【横浜会場】JR桜木町駅前広場

12/20(土) 13:00～15:00

世界の子どもたちのしあわせと明るい未来のために、一緒に募金を呼びかけてくださる方を募集します。

参加申し込みはこちら➡



●オンライン募金もできます！

#あつまれ神奈川2025ハンド イン ハンド

検索



12/31まで

- ・スマホやパソコンから簡単に募金ができます
- ・寄付控除の対象となります
- ・500円以上の募金が可能です

事務局だより

2025年5月より事務局スタッフとなり、7月28日より事務局長を務めさせていただくことになりました庭野雄と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

7月の20周年記念イベントが無事終了し、事務局一同、ほっとしているところです。ご参加いただいた皆さま、ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。至らないところも多々あったことと思いますが、ご容赦いただきますようお願いいたします。

この20年、当協会では東日本大震災への支援と新型コロナウイルス感染拡大への対応をはじめ、5次にわたる指定募金の取り組み、ラブウォークやハンドインハンドの取り組みなど、実に多彩な活動をエネルギーにすすめてきました。それも、皆さまのご支援とご協力があったことです。引き続き、世界の子どもたちのために力をお貸しください。ユニセフの支援がなくてもすべての子どもたちが健やかに育つことができるような世の中が来ることを願って、さらなる取り組みを進めたいと思います。(庭野)

※イベントで閉所の場合もありますので、当協会にお越しの際は、お電話にて開所をご確認の上お越しくださいようお願いいたします。



神奈川県ユニセフ協会

www.unicef-kanagawa.jp

TEL

045-334-8950

FAX

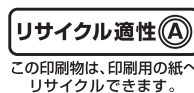
045-334-8951

E-MAIL

info@unicef-kanagawa.jp

〒231-0063 横浜市中区花咲町2丁目 57 ミシナビル201号

JR／横浜市営地下鉄ブルーライン「桜木町」駅から徒歩3分
行き方：野毛ちかみち（地下道）を通り、「南1番」を出て直進し「横浜にぎわい座」の手前を右折してすぐのビルです



再生可能エネルギー100%で印刷しています。また大気汚染の原因物質であるVOC(揮発性有機化合物)を削減したノンVOCインキを使用しています。